



# Colin MacCabe

Working with John Berger/  
Talking with John Berger 1987-2017

ピッツバーグ大教授・映画プロデューサー コリン・マッケイブ講演会

ピッツバーグ大教授で英文学・映画研究のみならず映画プロデューサーでもあるコリン・マッケイブ教授の講演会です。アート批評家で、才能ある小説家・映画脚本家でもあるジョン・バージャー(John Berger, 1926-2017)の経歴と功績を紹介しつつ、*Play Me Something* (1989)、*The Spectre of Hope* (1999)、*The Seasons in Quincy* (2015)の3つの映画の製作を通しての個人的経験についてお話しします。講演会に先立ってマッケイブ教授がプロデュースをされた映画*The Seasons in Quincy*の上映も行います。

2017年3月16日(木) 13:00-  
甲南大学 8-21教室  
関連映画2本の上映会

上映作品:

*Play Me Something* (1989)

*The Spectre of Hope* (1999)

コリン・マッケイブ教授略歴:

1949年イギリス生まれ。ピッツバーグ大学教授。英文学と映画研究の分野で広く知られ、日本語で読めるものでも『ジェイムズ・ジョイスと言語革命』(1979)、『ゴダール伝』(2003)がある。プロデューサーとして多くの映画の製作にも携わっている。ゴダール映画のDVDには氏による解説映像が特典でついている。

3月18日(土) 13:00- 16:30  
甲南大学 1-31教室  
講演会

13:00-13:10: イントロダクション

13:10-14:40: 映画上映 (約90分)

*The Seasons in Quincy* (2015)

14:40-15:00: (休憩)

15:00-16:30: マッケイブ教授講演

甲南大学文学部英語英米文学科・甲南英文学会 共催  
問合せ先: akimoto@center.konan-u.ac.jp